

備 前 市 事 務 事 業 評 価 表

事務事業名	働く婦人の家管理運営事業	コード	担当係	備前地域公民館
		04-02-05-05	担当者	吉村美名子
事業実施期間	昭和56年4月～		電話	64-1133
総合計画 事業（政策）体系	大項目	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり		
	中項目	起業と創造が支えるまちづくり		
	小項目	勤労福祉		
	施策	福利厚生 の 充実		

事業について	
目 的	男女共働参画社会を目指して女性の自発的学習を促進し、女性教育に関する情報の収集、提供を行う
対 象 (誰のために)	市内在住在勤者
内 容	各種講座、リクリエーションの実施

事業の結果								
実施項目	17年度							
	回 数 な ど (単位)		回 数 な ど (単位)		回 数 な ど (単位)			
健康料理講座	(計5回で定員100人)延83 人							
リフレッシュ健康体操講座	(計6回で定員120人)延86 人							
グループ活動実施回数	(11グループ)348回 回							
グループ活動参加人数	延3102 人							
事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	198	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	4,520	受益者負担		人件費		受益者負担	
			市債				市債	
	合計	4,718	一般財源等	4,718	合計	0	一般財源等	0
必要人員		0.60 人				人		
結果指標①	結果指標名	健康料理講座						
	結果指標量	83						
	単位	人						
	対前年比	—		0.00%				
	事業費	75,200 円		円		円		
単位当たりコスト①		906 円		円		円		
結果指標②	結果指標名	リフレッシュ健康体操講座						
	結果指標量	86						
	単位	人						
	対前年比	—		0.00%				
	事業費	105,200 円		円		円		
単位当たりコスト②		1,223 円		円		円		

事業の成果			
成果指標名	講座参加者数	式又は説明	参加実人数／講座募集定員数 (健康料理講座＋リフレッシュ健康体操講座)
	17年度		
成果指標量	0.77		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	1	到達目標年度	毎年度

事務事業の評価		(平成17年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等： 地方自治法第244条の2	課題認識
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	設置当初の目的から施設名称の変更等困難であるが複合施設でもあり他の類似施設との統廃合を検討すべき
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	グループ活動の継続により講師謝礼等減額され他部署との連携講座開催で異分野の展開を試みる
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	
	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	施設の目的にそって市民が自主的に効率よく利用できる事業展開が必要
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価	
コメント	開館以来事業内容が公民館講座に偏り相談事業等が皆無であるため生涯学習施設との認識が定着している現状で、名称を含め大きく方向転換することは困難であるが講座生が自主グループに育ち活動を展開して施設を有効利用していることは評価できる。
評価区分	<A～E> D

今後の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度 結果指標量①	結果指標量②
目標値	成果指標量

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
妥当性	施設の統廃合を検討する	平成19年度	事業費の削減と利用者の利便性の拡大

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。